

06. 短・中期的取り組み整理

短・中期的取り組み整理

概ね10年以内を目標として取り組む施策と官民の役割分担について下記のとおり整理を行った。なお、この取り組み整理は市としての考え方を示したものであるため、確定したものではなく、今後の調整が必要となる。

	多様なニーズが満たされる 活気あふれるまち	誰もが安全で円滑に移動できる街	様々な世代が、 住み続けたい・移り住みたいと思うまち	価値ある地域資源が 活かされ楽しめる街
新拠点ゾーン	官民連携による多機能拠点の整備			松戸中央公園の再整備
		東口デッキの再整備・バリアフリー化		
		国道6号線からのアクセスルートの整備		
商業・業務ゾーン	市街地再開発事業等の促進			
		道路・駅広・交通ターミナル・デッキ網等の 交通基盤の整備		
		放置自転車対策		
	共同化の促進			
都心居住ゾーン	商業施設の立地誘導			西口公園の再整備
		区画整理等の街区整備の促進		
		旧水戸街道の整備		
	共同化の促進			
シンボル軸		都心にふさわしい住宅供給の促進		
		シンボル軸道路の整備		
		人道橋の整備		
	沿道の街並み形成			
水・歴史資源		デッキ網の強化		
			親水空間の形成	
				水陸両用バスの運行
		散策路の形成		戸定フォーラム予定地における公園整備
ゾーンにとらわれ ない取り組み	松戸駅改良			
	公共施設再編			
		松戸ー成田空港間の直通運転		「矢切の渡し」と連携

黄色：主に地元・民間が主体で進めていくもの オレンジ：地元・民間・行政が連携して進めるもの ピンク：主に行政が主体で進めていくもの